

# 1.17

あなたには、  
忘れられない日がありますか。  
わたしには、  
今も手を合わせる日があります。

# 「いのち」を考える研修会

とき

2023年1月17日(火)



法要・講演会はライブ配信

(作文朗読・和太鼓演奏の配信はございません。)  
ホームページから視聴していただけます。

ホーム  
ページ

<https://hongwanji-kobe.jp>

神戸モダン寺

検索



13:30／阪神・淡路大震災物故者総追悼法要

ライブ配信

14:15／学生による作文朗読

配信なし

14:45／「いのち」を考える研修会

ライブ配信

“生かされたいのちを生きる”

講師 菅原文子氏(すがとよ酒店 店主)



1949年宮城県気仙沼市生まれ。1973年すがとよ酒店3代目菅原豊和と結婚、3人の息子に恵まれる。家業のすがとよ酒店を切り盛りするも、2011年3月、東日本大震災の津波により店舗兼住宅は全壊。義父母を失い、夫は行方不明となる。  
震災から約1ヶ月半後、2人の息子と市内の被災を免れた場所でプレハブとテントで営業を再開。自身が筆字で書いたオリジナルラベル「負けねえぞ気仙沼」の地酒が話題となり、全国からたくさんの応援メッセージと注文が入る。  
震災の年の夏、京都の支援者からの勧めで京都の和紙問屋の企画「大切な人に手紙を書こう」に行方不明の夫に宛てた手紙を投稿し、大賞を受賞。  
その後PHP社から「あなたへの恋文」も出版される。  
震災から1年3ヶ月後の2012年6月、行方不明だった夫の遺体が発見された。  
震災より5年9ヶ月の時を経て、2016年12月地元鹿折地区に本設店舗をオープン。  
偶然であったが、夫が発見された場所に本設の店を構えることになった2019年すがとよ酒店は創業100周年を迎え、盛大に感謝セールを行う。  
京都西本願寺浄土真宗本願寺派中央仏教学院にて4年の通信教育課程を2018年秋に卒業。

15:45／演奏 和太鼓松村組

配信なし



1995年阪神淡路大震災で被災された方々への激励と、神戸の復興エネルギーを全国に発信する事を目的に神戸で発足。和太鼓の持つ響きの真髄に迫りつつも、マリンバなどの民族楽器等との融合を図り独自のサウンドを追求している。  
日本全国でのコンサート活動をはじめ、オーストラリア・ヨーロッパ・中東諸国・韓国など海外でもコンサートを展開し、各地で高い評価を受けている。サッカーワールドカップやラグビーワールドカップでの記念演奏や国内外でのイベント、式典出演やTVのテーマ曲も手掛けている。また、ジャズやクラシック等、様々な国の民俗音楽や舞踊とのコラボレーションを精力的に行い、その活動の幅は常に広がっている。  
「和と世界の交響音楽」をコンセプトに世界のあらゆるジャンルとの融合による和太鼓音楽は、他に例の無い独自のスタイルとして確立されている。

ところ

本願寺神戸別院 神戸市中央区下山手通8-1-1 TEL.078-341-5949

主催

「御同朋の社会をめざす運動」兵庫教区委員会

